

注意事項

考えられる危険

1. 歩行中のつまずき、スリップなど歩行中の転倒（コケや落ち葉、石階段など特に注意）
2. 落枝、落石、倒木など自然物による被害（奥入瀬には樹齢古木が多い）
3. 人と人同士の接触、衝突など偶然の人身事故（狭い遊歩道のすれ違いに注意）
4. 乗り物などの迷走、暴走などによるもらい事故（コースの中には車道を歩く場所もある）
5. 個人的持病などの発作（薬などは持参する）

持ち物

1. 雨具（上着とズボンのカッパ・傘は不向き）
2. 飲み物（水またはスポーツ飲料）
3. 行動食（アメ・チョコレートなど疲労予防）
4. タオル（汗ふき・防寒）
5. 虫刺よけスプレーなど
6. ちり紙・ハンカチ（途中、備えの無いトイレがあります）



服装

春：4月5月はまだ寒さが残り寒いです。

長袖、長ズボン、厚手ジャンパー、手袋、運動靴（残雪もあるので長靴）

夏：6月～8月までは気温が上がりますが、森の中なので比較的涼しいです。

長袖、長ズボン（短い物でも良いが虫が多い。日焼け防止）、薄手の上着、運動靴（サンダルは不向き）、帽子（日よけ用）

秋：9月～10月は朝晩が冷え込みます。

長袖、長ズボン、厚手ジャンパー、手袋、帽子（防寒用）、運動靴

冬：11月～冷えるので完全防寒（雪山服装）



■散策に適した靴

サンダル・パンプスは適さない。スニーカーでも良いですが滑りやすい。
できれば多少のぬかるみや雨にも対応できる登山靴等をおすすめします。

バッグ

背負う物などの両手が空く物

携帯電話の使用

携帯電話は奥入瀬溪流の中ではほとんどつながりませんので、添乗員やガイドの指示を聞き漏らさないでください。また個人で散策の方は、交通手段や休憩場所などを事前に良く調べておく必要があります。（携帯での問い合わせ不能）

確認（ガイド利用の際）

※悪天候の為、中止を申し出る場合がありますが、散策決定権は利用者様またはツアー催行者と
と考えております。散策途中の事故などに関しましては当方では一切の責任を負いませんの
でご理解下さいますようお願いいたします。
※旅行保険等の加入をお勧めいたします。